



完成した“鉄道のまち福知山”をアピールした壁画 ～市内各小学生在が描いた絵ものっています～

9月定例市議会の概要

9月定例市議会は9月6日から30日までの25日間にわたって開催された。

この議会には「平成14年度一般会計補正予算」など17議案が提出されたが、その内、13年度の歳入歳出決算と企業会計決算の認定2議案については、決算審査特別委員会を設置して継続審査とし、残りの15議案をいずれも原案どおり可決した。また、教育委員の任命についての議案に同意するとともに、「学校図書館図書整備費予算化を求める請願」1件を採択し、「道路整備財源の確保に関する意見書」1件を可決、関係機関に送付した。

◆補正予算

一般会計では、介護予防拠点整備事業2, 330万円、街路事業4, 000万円、公共土木施設災害復旧事業5, 730万4千円など22事業について6億1,069万1千円を補正し、補正後の総額を274億8,271万7千円とした。

また、駅周辺土地区画整理事業特別会計1億7,600万円、介護保険事業特別会計2,462万6千円、病院事業会計1億3,807万5千円をそれぞれ補正し、補正後の全会計の総額を672億3,753万2千円とした。

◆条例

福知山市税条例の一部改正、また、福知山市食肉センター条例の一部改正のほか、4条例の一部改正を行った。

◆物品の取得について

はしご付き消防ポンプ自動車
1億5,672万4,360円

◆その他

土地改良事業の施行について
ほか2件

◆人事議案

・教育委員
おくたしろうぞう
奥田省三氏(昭和町、61才、再任)

◆国へ提出した意見書

・道路整備財源の確保に関する意見書
(8ページに詳細を掲載)

一般質問

(9月定例会)

日本共産党市議員団

仲林 清貴	足立 進
藤井 節子	渡辺 麻子

大型店出店への対応は

問 商工会議所などから、大きなダメージを与えるという要望書が提出されたが、市長の見解は。

答 市内の商業や商店街に影響を与えるのは必至、交通渋滞・生活環境の悪化を考えざるを得ない事態だ。要望書を分析して、対策を考えていきたい。要望書を提出された13団体の皆さんも、会議所と一緒に運動を進めてもらえればと思う。

国民健康保険料の負担軽減を

問 要望の強かった国保料の申請減免の拡充が実現したが、どのような状況か。また、一部負担金の減免も実施すべきだが。

答 申請減免は、昨年度11件、今年度は現時点で22件になっている。さらに広報に努めたい。一部負担金の減免は、障害者・母子・老人医療制度で対応している。

同和行政の真の終結を

問 従来の同和对策事業は、一般施策でどのように実施しているのか。

答 保育所で人権保育を進めるために、家庭支援を目的に、昨年度は7園10名の加配、今年度は4園6名の加配をおいている。補習学級は、現在実施していないが、児童館で教育支援として実施している。

障害者福祉の充実を

問 来年度から、障害者福祉制度が大きく変わるが、障害者計画の見直しは。また、サービスの不足はないのか。さらに、障害児の学童保育の実施は。

答 障害者計画は来年度から見直す。施設のサービスは、定員いっぱいでは不足している。障害児学童保育の実施は今後の課題。

教育環境の改善を

問 市内の小・中学校の耐震診断の状況は。また保健室や職員室などのエアコン設置を進めるべきだが、今後の計画は。

答 今の耐震基準以前の棟数は58、そのうちこれまで耐震診断したのは3棟。今後計画的に進めていく。エアコンの設置は、小学校ではコンピュータ室はすべて設置しているが、保健室は7校で設置。早急に設置していきたい。

市民病院の建て替えについて

問 新病院で計画されている、院外処方へのメリット・デメリットは。また、駐車場の料金を改善すべきだが。

答 院外処方、国もすすめている。いろいろな意見もあり、検討したい。駐車場料金については、維持管理費用もかかるので、適切な料金設定を考えたい。

市民病院の建て替え後、小児救急はどのように充実されるのか。

問 急はどのように充実されるのか。また、患者の安全や、分娩室でプライバシーが確保できるのか。

答 今年度小児科の医師が1名増員で3名となり、オンコールも含めて、一応24時間体制で子どもの対

応はしている。建て替え後は、小児科医の増員は考えていない。安全性を指摘された箇所について、実施設計の中で検討していく。分娩室のプライバシーが守られるように配慮していきたい。

和久市の市道管理について

問 和久市地内の市道上に、車両が放置されており、その対策は。



放置されている車両

答 取り締まりするのは市ではあるが、警察と連携していきたい。

エンゼルプランについて

問 子育て応援のために、市民の声を反映したプランの策定を。

答 今年度は、市民のニーズを把握し、来年度に幅広く意見を聞く協議会を設置する。

問 学童保育の基本的な考えは。また、自主的に学童保育を実施しているところへの支援策は。

答 校庭開放と、児童クラブの整合性をはかりながら、エンゼルプランとあわせて、総合的に進めていきたい。

介護保険制度について

問 来年度、保険料の見直しが行われるが、どの程度になるのか。また、低所得者の保険料の減免制度はできたが、利用料減免の考えは。

答 保険料は現行2,701円の、ほぼ1割増になる見込み。利用料減免は、慎重に検討させてもらう。

公明党議員団

平成15年度予算の編成について

問 高齢者福祉サービスとして、寝具乾燥消毒サービス事業が予算計上できないか。

答 計画はもっていない。しんぼうしてほしい。

問 福祉関係の設備を備えたりハビリテーションセンター建設の検討ができないか。

市道などの安全対策を

問 下六人部小学校前の側溝の整備、国道9号の岩崎・池田間の歩道改修について、安全確保の観点から、対策を講じるべきだが。

答 下六人部小学校前は、白線をひいた。国道9号の歩道は、国土交通省に申し入れをしている。

問 大正学区内で、交通事故による死亡事故が発生した。安全対策を講じるべきだが。

答 危険な箇所なので、それ相当の施設を設置したい。

問 かしの木台の排水路に蓋をすべきだが。

答 相当危険なところについては調査し、応急的な対応はする。

小野 喜年
今次 淳一

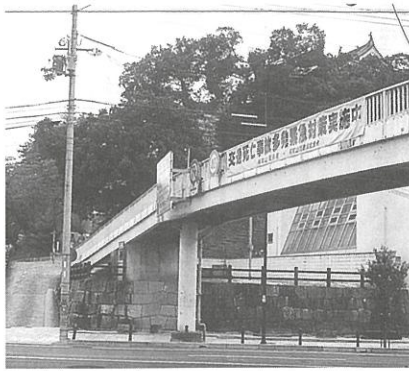
答 現在、市としては考えをもっていない。

問 小・中学校の校庭に芝生を張れば、心の教育に貢献するし、集団活動で協調性が育まれる。15年度の事業に加えられるか。

答 現在は考えていない。他市の状況を見守っていきたい。

問 福知山城北側内記歩道橋は、現在鉄骨が丸見えである。城郭にマッチしたものに改修する事業が15年度に計画できないか。

答 相当の軽費がかかるので、今後、耐用年数をみて検討したい。



手すり・橋けたが城にマッチしない内記歩道橋

ITを活用した施策について

問 選挙開票速報は、現在電話サービスで行っているが、インターネットでのサービス導入を、来年の統一選挙でできないか。

答 充分検討をする。

開発行為に対する言点について

問 住宅を建てるための造成以外は、擁壁などについての指導要綱はなく、業者に一任しているが、安全面で心配である。規約か条例を作ることはできないか。

答 現在では指導・規制は難しい。調査研究を進めたい。

御霊公園浸水水位標識看板について

問 御霊公園に設置してあった昭和28年の台風13号の浸水水位標識看板が撤去されたが。

答 河川情報表示板(CCTV)を国土交通省が設置したが、浸水位標識については、何らかの形で検討しているようだ。

子ども読書活動推進基本計画について

問 司書教諭の配置状況は。

答 平成14年度司書教諭の資格取得者は、小学校21名、中学校12名の合計33名。来年度から配置できる人数は確保している。

問 移動図書館「うぐいす号」は古くなっている。対応は。

答 車は11年経過している。積載量に限界があり、軽油燃料なのでエコ推進の面もあり検討したい。

文化芸術振興策について

問 本市独自の文化芸術振興計画を策定できないか。

答 本市では、佐藤大清公募美術展や市展などを開き、文化振興を進めている。

不登校対策の充実と強化について

問 スクールカウンセラーの配置状況と配置校での効果は。

答 南陵・日新中学校に配置している。2校とも専門的な立場に立って的確にアドバイスをしてもらっている。

福政会

野田 勝康 芦田 弘夫
片山 照雄 荒木 治清
和泉 すす子 武田 義久

牛乳パックの回収について

問 森林伐採を抑制し、美しい地球環境を子や孫に残すためにも、牛乳パック回収の取り組みを進めるべきだが、市長の見解は。

答 良質の紙でできており、回収は重要な課題と認識している。リサイクルプラザが今年度中に完成するので、その際に検討する。これは大いにやらなければならない。

農村女性に夢と希望を

問 市内に農畜産物を加工・販売できる新たな認可施設が建設できないか。

答 少量の品目を加工されても、なかなか経営が難しい。特産物の10品目について、加工することは大切であり、関係者で委員会を設けて検討してもらおう。

福知山市総合福祉会館の駐車場整備について

問 福祉の拠点である福知山市総合福祉会館の駐車場整備拡充についての考えは。

答 車の置き方を考えるのも一つの方法であり、今後の検討課題である。今しばらくごしんぼうを。

敬老月間のメダルについて

問 敬老会で傘寿の人に贈るメダルは、もう少し実用的なものに替えてほしいという声を聞くが見直しの考えは。

答 実用的でないということは事務局当局からも聞いている。今後、何がいか十分検討したい。

上六人部上野地内高田井堰の改修について

問 上野地内にある高田井堰は、豪雨時に手で板をはずさなくてはならず、大変危険である。早急に改修を。

答 費用の負担もあるので、地元水利組合と今後協議を進めたい。

幼児保育について

問 本市の保育園の利用や待機児童の状況をふまえて、今後の安全、安心かつ充実した保育の構想は。

答 利用者が年々増加している中で、保育ニーズの多様化から、特別な保育事業の充実をはかりたい。

農業の育成策について

問 市では地場野菜7品目の価格安定対策を実施し、市の補てん額も年々増加しているが、農業経営の発展に結びついているのか。

答 消費者に多くの地場野菜が提供できるよう今後も続けたい。12年度からは量販店向けの相対出荷の増大に向けた取り組みを進めている。

暖かいが通るまちづくり

問 本市において、公共下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽の市民負担額を平準化できないものか。

答 現在は特に考えていない。

問 駒場から流れる下六人部地区の天井川改修の進捗状況は。

答 延長は3kmあるが、その内、未改修区間は910m。平成元年度から取り組んでいるが、平成18年度には完成する予定をしている。

新政会

松本 良彦 井上 重典
森田 泰英 穂田 司正
田中 泰治 田淵 弘
塩見 仁 加藤 弘道

中村市長4選後の施策について

問 市政に臨む基本姿勢は。

答 4本柱をもって、総合計画に基づいてやっていきたい。駅周辺整備、市民病院、リサイクルプラザなど、本市の大事業をやらなければならない重要な時期である。

問 「北近畿の都づくり」構想が、めざすプロセスはどうか。

答 本市が進めてきた交通網の整備や区画整理事業、都市のインフラ整備を土台に、広域交流拠点都市として機能強化をはかり、都市としての機能性、快適性、安全性、生活環境の更なる質的向上をめざすことである。第3次総合計画の期間中にリサイクルプラザ、市民病院改築など

が完成、または大きく進捗する予定で、よりグレードアップしたまちづくりが進められると思っている。

問 構想の中で、文化芸術会館建設についての見解はどうか。

答 文化芸術会館は多額の費用がかかるので、任期中の建設は無理と思う。

住基ネットワークについて

問 本市における住民基本台帳ネットワークシステムの稼働状況と市民の反応は。

答 9月6日現在、本人の確認情報を1,214件送信した。また、通知して以来、市民から40件の問い合わせがあった。

問 戻ってきた通知書について、その後の取り扱いはどうか。

答 郵便局に返ってきたのが524通。本人に確実に届けるために、8月20日付けで配達記録の封書で再送付した。

問 トラブル等が生じた場合の緊急時対策はどうか。

答 セキュリティーの管理規定の中に、緊急時の対応計画を定めている。市の確認情報に重大な影響を及ぼす恐れがある場合は、システムの停止も考えねばならない。

介護保険料の見直しについて

問 見直し作業の前提となる現在の要介護認定者数と、来年3月見込みの要介護者数は。

答 14年3月31日現在は1,708人、来年3月末見込みは1,756人である。

問 介護保険財政の健全化をはかるための考え方はどうか。

答 65歳以上の第1号被保険者の保険料は、今後3年間の給付費を見込んで算出するので、給付費の急激な増加を避けながら健全財政を保持したい。

市民病院の医療の充実について

問 臓器提供者の把握と、意志表示カードの所在はどうか。

答 提供意志表示は、登録制でないので実数はわからない。また、表示カードは窓口に置いてある。

問 全国的に発生している医療ミスはどうか。

答 医療ミスは幸いなことにない。チーム医療で防ぐとか、「ヒヤッ」とした事例の頻度を調べて、アクションに結び付かないように努力している。

御霊公園アーケード柱について

問 公園北側歩道の柱はザラザラであり、擦りむいてけがをされた方がいる。対策はどうか。

自民クラブ

中村市政4期目スタートについて

問 真に市民の願いが実現できる北近畿の都づくりビジョンは。

答 都会の人や外国の人たちも言っているように、福知山は緑豊かな山林に囲まれているので、森林公園の構想をビジョンの一つとして、取りあげていきたい。

市職員と公職選挙法について

問 先の市長選において、上司から各地域の立会演説会に出席するよう指示があったと聞く。地方公務員法では、政治的行為の制限と、地位を利用した選挙運動は禁止されているが。

答 自主的な出席だったと思っていける。今後、誤解を招かないように指導をしていく。

答 けがをされ大変申し訳なく思っている。柱は張り紙されてもすぐ取れるようにザラザラになっている。美観的な要素もふまえて検討しているのもう少し時間をいただきたい。

永田 時夫 立道 正規
有 幸男 和田 久

13年度決算審査資料について

問 12年度決算審査資料は訂正や差替えが多かったが、13年度資料については、昨年を反省し、周知徹底をはかるとした取り組みは、どのように進めたのか。

答 12年度の資料は訂正箇所が多かった。企画会議、課長会議を通して点検、校正などを徹底するよう指示した。13年度資料は、よく精査して提出した。

大型スーパー出店計画について

問 下六人部地区に出店予定の大型店に、福知山商工会議所は出店反対を表明したが、消費者の中には、待望する意見もある。福知山市としての見解は。

答 商工会議所は、反対意見を出したが、地元の待望論も無視できない。周辺の問題や交通対策も

あり、今後のなりゆきを見ていきたい。

下六人部小学校の整備について

問 下六小では、体育館が雨漏りし、プールも水漏れしている。

答 耐震診断を受け、来年度に改修したい。プールも全面防水が必要で、来年度以降になおしたい。

福天地方の林業の活性と木材市場の再開を

問 福天木材市場が閉鎖になったが、関係機関と連携して再開はできないか。

答 閉鎖になったのは、生産が伴わないというよりも経営が成り立たなかったことが原因している。森林組合で間伐材を扱っているのですが、その方面も活用してもらえばいいと思う。大きい木材は他の市場を利用してほしい。

ごみの不法投棄対策は

問 個人の施設内に不法投棄されたごみの防止対策は。

答 4月から不法投棄防止パトロールをし、悪質な場合は警察や府と連携をとりながら対処している。不法投棄があればすぐに連絡してほしい。

完全学校週5日制について

問 完全学校週5日制が実施された1学期を振り返って、地域・家庭で以前と変わった点は。

答 まだ1学期が過ぎたばかりで試行錯誤の状態だ。ある学校は、PTA主催で伝承遊びなど、子どもたちの多様な価値観を育てる事業が行われ、5日制の狙いに沿うような取り組みがされている。

国道429号の安全対策は

問 ゆずりトンネルの開通により通行車両の増大が予測される。動向調査による安全対策は。また、拝師地内の信号設置は。

答 関係機関とともに、交通量の調査を実施し、交通安全施策が必要な箇所は道路管理者や警察等と協議をしていく。危険箇所には信号設置が必要と考え、公安委員会等関係機関に要望をしていく。



交通量の増加により急がれる429号の安全対策

CAPPプログラムの導入を

問 CAPPとは、子どもたちが、いじめ・痴漢・誘拐・虐待・性暴力といった様々な暴力に対して何ができるかを、子ども・親・教職員・地域の人々に教えるプログラムだが、これまでの経過と今後の考え方は。

答 昨年からは昭和・庵我・下六人部の各小学校で、PTA主催による「小学生プログラム講座」が行われ、行政事業でも差別を許さない子ども育成協議会において、「大人ワークショップ講座」を今年の夏に2回実施。今後は、PTAを中心とした考え方で進むのがよいのではないかと思います。

無党派

荒川 浩司
芦田 廣

廃棄物処理業者の指導について

問 産業廃棄物の山積み状態になっている所への行政指導は。

答 廃棄物処理法保管基準に違反しているので、福知山保健所と連携して指導をしていく。



大人のワークショップを受講する市民

常任委員会の審査報告

市民厚生委員会

当委員会では、議第20号ほか2議案について審査を行った。

人権推進室の関係では、南佳屋野会館、堀会館、下六人部会館の厨房改修、また、教育集会所へのビデオプロジェクター配置についての質疑があり、それぞれの事業内容について詳細な説明を受けた。

福祉部関係では、介護給付費準備基金積立金2,462万6千円の歳入歳出の説明を受け、基金の考え方について聞いた。基金の総額としては、1億1,600万円程度の積み立てとなっているが、今後の65歳以上の増加を見通した場合、ある程度の積み立てが必要となるとの答弁があった。

市民病院の関係では、改築に伴う仮設建物工事1億3,807万5千円について、仮設工事内容等の質疑があり、仮設建物は3か所を考えており、現在の玄関から東側にカルテ庫や医事課事務室の2階建、職員駐車場に更衣室と当直室の3階建、本館中庭にリハビリ棟の平屋建を3月末までに完成させる予定であるとの答弁があった。委員から工事期間中の安全対策及び騒音対策には十分配慮していただきたい。また、工事業者の選定に当たっては、地元業者をお願いしたいとの要望があった。

以上のような経過で審査を終わり、全議案全員賛成で承認可決した。

総務委員会

当委員会は、議第20号、平成14年度福知山市一般会計補正予算など6議案について審査を行った。

歳入の雑収入60万円は、自治振興宝くじの分配金で、消防の船外機付きアルミ船を購入し、水防や水難時に使用するものである。

公債費の借り換え償還について、借り換えの理由、公債費比率への影響、借り換え後の利率・期間でのメリットなどについて質疑を行い、少しでも利率が低い民間債に借り換え、期間も長くして、試算では2,900万円の利息負担が軽減されるが、公債費比率には影響がないとの答弁を得た。

議第32号、はしご付き消防ポンプ自動車の購入では、1億6,500万円の当初予算に対し、契約価格は、1億5,672万円で、仕様や装備変更は行っていないが、900万円余りの入札残額が生じたとの説明を受けた。

議第33号の駅南区画整理事業の換地に伴う町・字の区域及び名称の変更などでは、将来的にも変化しない公共構造物で区域決定し、区域や名称については、関係自治会と協議して決定したものであるとの答弁があった。

以上の経過で審査を終え、採決の結果、全議案全員賛成で承認可決した。

文教建設委員会

当委員会に付託された議案は、平成14年度福知山市一般会計補正予算ほか4議案である。補正予算の内、住宅建設費800万円は、公営住宅法による整備基準の改正(平成14年5月)に伴い、秋津が丘団地第3期建替事業で、エレベーター1基を設置するものであるとの説明があった。委員から第1、2期分には設置されておらず、格差が生じてくることに対する質疑に対し、第1、2期分は平成12年度から建て替えに入ったが、当時は地上6階建て以上に義務づけられていた。将来的にエレベーターを設置しやすいようにするためにも今後の検討課題としたい。

また、家賃はエレベーターを設置する該当の棟については約700円から1,600円、平均1,100円程度上がる見込みだとの説明に加え、入居者の方には十分理解が得られるような対応をしていくとの答弁であった。

次に、公園管理費の300万円は、福知山市の名木紹介冊子を2,000部作成し、市役所や三段池の緑化協会等に置いて、希望者に無料配布するもの。また、名木のある該当自治会にも渡したいとの答弁であった。

以上で審査を終わり、採決の結果、全議案全員賛成で可決した。

経済委員会

当経済委員会では、付託された議第20号、平成14年度福知山市一般会計補正予算及び議第34号と35号の土地改良事業の施行についての3議案について審査を行った。

まず、議第20号については、去る7月9日から10日にかけての台風6号により生じた農地、農業用施設災害の復旧事業に2,445万8千円、森林整備の促進をはかる森林整備地域活動支援推進事業に740万円、一尾地内での林地崩壊防止事業に350万円、拝師地内、池の谷池の調査設計業務に252万円、合わせて3,787万8千円の増額補正を行うものである旨の説明を受けて

質疑に入った。

また、議第34号、35号については、土地改良事業に関わる知事の認可申請に先立ち、議会の議決を得ようとするものであるとの説明を受けた。質疑に対する主要な答弁としては、農林施設等災害復旧事業については、激甚災害指定を受けて実施するもので、その在庫補助率は、本年12月末までに発生する総被災額等に基き確定される。森林整備地域活動支援推進事業については今年15団地、700ヘクタールにおいて実施する予定である、などがあった。

以上審査を終え、採決の結果、全議案原案どおり可決した。

9月定例会で提出した意見書

道路整備財源の確保に関する意見書

道路は、国民生活や経済・社会活動を支える最も基礎的な社会資本であり、道路網の一層の整備は、活力と魅力ある地域づくり、安全で快適な環境づくりを推進するために必要不可欠であります。

とりわけ「人と自然が織りなす交流舞台福知山」を基本テーマに北近畿の中核都市としてのまちづくりを進める本市にとって、近畿自動車道、国道9号をはじめとする広域幹線道路網の整備及び福知山駅付近連続立体交差事業や駅周辺土地区画整理事業等街路整備の推進は、喫緊の課題であり地域住民の総意であります。

また、急速に進行する高齢化等に対応した安全・安心な地域環境の実現にとっても生活基盤である道路の整備は極めて重要であります。

しかしながら、最近の道路整備を取り巻く環境は極めて厳しい状況にあります。更に政府税制調査会等において道路特定財源の全般的な見直しがされようとしています。

幅広い議論は必要ですが、当地方にとって道路整備は必要欠くことのできない重要課題であります。

よって、国におかれましては、地域の実情を十分に認識され、安定的な道路整備財源の確保を強く要望します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成14年9月30日

内閣総理大臣
財務大臣
国土交通大臣
総務大臣

宛

請願(9月定例会上程分)の審査結果

◆採択したもの

- 「学校図書館図書整備費」予算化を求める請願
(請願者 福知山市PTA連絡協議会 会長 福島慶太氏)

請願の要旨及び目的

この度、総務省及び文部科学省は、義務教育諸学校の学校図書館整備について、平成14年度を初年度とし、5年間で総額650億円を交付税で措置するという施策を決定した。

については、学校図書館図書整備費に関する交付税措置及び「子どもの読書活動の推進に関する法律」の趣旨に基づき、学校図書館図書整備費を計上されたい。

議会日誌

〔8月～10月〕

《8月》

- 2日 北部四市議会連絡協議会 (綾部市)
- 5日 由良川改修促進特別委員会要望活動(京都市・国土交通省近畿地方整備局)
- 5日 各派幹事会、全議員協議会、議会運営委員会、各委員協議会
- 8日 由良川沿川市町議会関係委員会正副委員長会要望活動(国土交通省近畿地方整備局)

《9月》

- 6日 定例会開会(提案理由の説明)
- 7日 本会議(議案質疑、委員会付託、一般質問、請願締切)
- 18日 本会議(一般質問)
- 19日 本会議(一般質問)、各派幹事会
- 20日 各常任委員会
- 20日 本会議(委員長報告、採決)、文教建設委員協議会、全議員協議会、議会運営委員会、各派幹事会、議会だより編集委員会
- 28日 議員研修会(市町村合併)
- 29日 経済委員協議会
- 30日 議会運営委員会
- 13日 総務委員協議会
- 19日 市町村合併調査研究委員会、議会運営委員会行政視察(あきるの市・西東京市、20日～21日)
- 20日 議会運営委員会行政視察
- 9日 全国市議会議長会基地協議会近畿部会事務局長会(京都市)
- 及び東京本省)、非核宣言自治体協議会全国大会(長崎、8日～9日)

《10月》

- 1日 各派幹事会
- 2日 秩父市議会行政視察来市
- 7日 各派幹事会
- 8日 総務委員会行政視察(宗像市、

編集後記

去る、7月28日に市長選挙と市議会議員補欠選挙が行われ、市議会には新しい2人の議員が加わりました。26人の議員は、今後とも市民生活の向上のために全力をあげて取り組む決意です。最近、交通事故や火災等で、子どもの命が犠牲になることが多発しています。これから何かとせわしい時期を迎えますが、充分に気をつけて下さい。